

第121回日本解剖学会 総会・全国学術集会

市民公開講座

日時 2016年3月27日(日) 午後2時～3時30分

会場 ビッグパレットふくしま コンベンションホール A

福島県郡山市南二丁目 52 番地
TEL : 024-947-8010 <http://www.big-palette.jp>

入場無料

どなたでも聴講できます

iPS細胞技術の医学への応用 ～ここまで進んだ！ iPS細胞を用いた再生医療と医学研究～

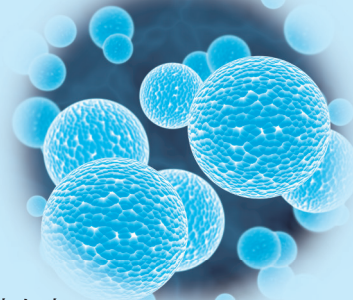
講師 岡野栄之先生 (慶應義塾大学医学部長)

iPS細胞技術が2012年のノーベル医学・生理学賞の対象となった事は記憶に新しいかと思えます。岡野栄之先生達のグループは、このiPS細胞から作った神経幹細胞を移植することにより、脊髄損傷のため歩けなかったマウスを走り出させることに成功しました。現在、臨床研究の開始を目指して研究を進めています。

講演後半では、iPS細胞技術の認知症研究への応用などについてご紹介いただきます。

岡野先生達は認知症患者皮膚から樹立したiPS細胞由来の神経細胞が早期に異常を示すことを見だし、この細胞が認知症の早期診断や病態の解明に役立つことを明らかにしました。

本講演では、iPS細胞技術を用いた神経系の再生医療と医学研究において世界をリードする岡野先生に、これまでの成果と今後の展望について、市民の皆様にも分かり易くお話しいただく予定です。



講師略歴

1983年 慶應義塾大学医学部卒業
慶應義塾大学医学部生理学教室助手
1985年 大阪大学蛋白質研究所助手
1989年 米国ジョンズ・ホプキンス大学医学部
生物化学教室に留学
1994年 筑波大学基礎医学系分子神経生物学教授
1997年 大阪大学医学部神経機能解剖学研究部
教授

2001年 慶應義塾大学医学部生理学教室教授
(～現在に至る)
2015年 慶應義塾大学医学部長 (～現在に至る)
2013年～ JST・再生医療実現拠点ネットワーク
プログラム (拠点 A) 「iPS細胞由来神経前
駆細胞を用いた脊髄損傷・脳梗塞の再生
医療」・拠点長
2014年～ 文部科学省・革新的技術による脳機能
ネットワーク全容解明プロジェクト
(中核機関・理化学研究所)・代表研究者

主催 第121回日本解剖学会総会・全国学術集会実行委員会

後援 福島県、福島県教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社

■ 聴講ご希望の方は、申込・問合先までお申し込み下さい。

■ 郡山駅西口から臨時バスを増便往復運行いたします。
[行き] 13:15 および 13:30 発 1番バス乗り場から
[帰り] 15:40 および 15:45 発、片道 300円

■ ビッグパレットふくしまには無料駐車場 (800台) があります。

【総会・全国学術集会HP】 <http://www.procomu.jp/anat2016/>

お問い合わせ

福島県立医科大学神経解剖・発生学講座
〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
[Tel] 024-547-1116 [Fax] 024-549-8811 [E-mail] anat121@fmu.ac.jp

運営
担当

株式会社プロコムインターナショナル
〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFTビル東館9階
[Tel] 03-5520-8821 [Fax] 03-5520-8820
[E-mail] anat121@procomu.jp

— 企業を育て地域を伸ばす — 郡山商工会議所事業に協力しています。